

学校教育目標：旭を愛し、やさしく・かしこく・たくましく生きる児童の育成  
 ～ みんなにとって、居心地のよい学校、笑顔あふれる学校、自慢したくなる学校にしよう！ ～



チームワーク  
 フットワーク  
 ネットワーク

# 旭っ子

旭小学校だより

令和6年1月24日

文責 校長 木村 嘉身

TEL 0942-83-2806

<https://www.education.saga.jp/hp/asahi-tosu-e/>



## NPOわかば様よりカレンダー寄贈

毎日の仕事や地域での様々な活動を通して、障がいのある人達の自立や共生社会の実現を目的としている作業所「NPOわかば」様より、今年も、手作りのカレンダーを鳥栖市立の小中学校にいただきました。12月の始め、カレンダーをめくる度に、素敵な言葉やデザインを楽しむことができます。カレンダーは、全校朝会の時に子どもたちにも紹介した後に、各教室に掲示していただくのもいいですね。心も温まるカレンダーですので、機会があるとき、ご覧いただければ幸いです。



受け応えでは、「小学校での一番の思い出とその理由」と、「将来の夢（目標）とそのために頑張っていること」について尋ねました。緊張する場面ではありましたが、マナー教室を受けた子どもたち全員が、しっかりと受け応えをすることができました。小学校を卒業する子ども達の成長に、担任とともに感動しました。思い出の中でとても多かったのは、1泊2日の長崎修学旅行と運動会（6年生）でしたが、この他、宿泊学習（5年生）や富永ボンドさんとの卒業アート作り、友達と楽しく遊んだことなどを思い出に選んだ子どもたちもいました。選んだ理由についても、しっかりと話

また、夢については、今はなくてもよいことを確認した上で、今、頑張っていることやこれから頑張りたいことを力強く話してくれました。人の役に立つ人、人を笑顔にできる人になりたいと話してくれた子どもも複数名いて嬉しくなりました。

6年生の子どもたちは、これから自分の夢や目標に向かってしっかりと歩んでいくこととてしよう。マナー教室では、子どもたち一人一人が、たくましく輝いていて、私も校長室で、校長室で、間もなく卒業する子どもたちと直接話すことができてとても幸せでした。

以下に、マナー教室を終えた後の子どもたちの感想を紹介いたします。

- 相手の目を見て、笑顔で応えることが大事だなと、マナー教室を通して学びました。これからも続けていきたいです。
- 私は目線が心掛けていて、最後に褒められたので嬉しかったです。マナー教室で学んだことを、これからの生活に生かしたいです。
- 私は、姿勢よく歩いたり、正しく座るということを、これからも続けていきたいなと思いました。
- マナー教室を終えてとても緊張したし、将来の夢など聞かれて夢に向かっていけるような気持ちになりました。これからもこのマナーを生かしていきたいです。
- 校長先生の助言やお話のおかげで、緊張せずに受けることができました。これからは人の話をよく聞き、立派な人間になりたいと思いました。だからこそ、今回のマナー教室はとても貴重な経験になったし、最低限のマナーも身に付けられたと思います。校長先生や担任の先生にとっても感謝しています。
- ずっと緊張していたけど、校長室に入る前に女の先生が、「がんばれ」と声を掛けてくれ背中を押さしてくれたのががんばれました。校長先生の目を見て応えられたのでよかったです。
- 受験の面接や仕事の面接は今回よりも緊張すると思うので、練習するだけでなく、日常生活でも今回のことを意識しようと思います。
- マナー教室で礼儀や座るときのマナーなど、改めて知ることができました。マナー教室では、あまり緊張せず、おだやかな気持ちでできました。校長先生がおっしゃられたことを心に刻みながらがんばろうと思います。

## 留学生のみなさんとの交流会【5年】

12月8日（金）2・3時間目の総合的な学習の時間、5年生の子どもたちは、弘堂国際学園の留学生のみなさんと交流会を行いました。

各学級に分かれ、挨拶や学校紹介をした後、5～6人のグループに分かれて、けん玉や竹とんぼ、すごろく、こま回し、福笑いなどの昔遊び、縄跳び、サツカ、フルーツバスケット、椅子取りゲームなど、様々な活動を通して、留学生のみなさんと時間いっぱい楽しむことができました。

このような楽しい経験を通して、外国の方々とのコミュニケーションを深めていくことは、これからの時代を生きていく子どもたちにとってとても大切なことだと思えます。以下は、子どもたちの感想です。

- ネパールの人と交流するのが楽しかったです。もっといろいろな国の人と交流したいと思いました。
- ネパールの人と仲良くなり、ネパールのことについて学ぶことができたこと、良かったです。
- 外国に行くときは、その国の言語や文化をできる限り覚えていきたいなと思いました。
- 外国の方が日本に来て困っているときは、その方が何を言いたいのか、なるべく分かるように接したいと思えます。
- ネパールの祭りやお祭りなど、日本や食べ物など、知るところと違ってくることを知ることができました。これからは、外国の方には自分から話しかけたらいいな、明るく楽しく関わりたいです。



## 教科「日本語」マナー教室【6年】

毎年、12月頃、教科「日本語」の学習で、6年生は「マナー教室」を行っています。これから、社会生活を送る上で役に立つと考えられる、礼の仕方や歩き方、入退室の仕方、自己紹介、受け応えの仕方などを教室で学んだ上で、校長室で実践することにより、子どもたち一人一人の自信や成長に繋がります。

